

# 1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

学校名	井原市立芳井中学校	実践者名	関川 綾恵
教科	国語科	学年	第2学年
活用内容	考えの共有 考えの表現	実践日	令和3年9月7日(火)
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 2
単元・内容等	古典に親しむ ～『枕草子』を読んで、千年以上も読み継がれる魅力や面白さ、表現の特徴を考える～		

## 活用の概要 (目的・活用場面・使用アプリ名を含む)

### 【前時まで】

『枕草子』の第1段と第145段を読み、清少納言のものの見方や考え方を捉えるとともに、表現の特徴や魅力について考え、ワークシートに記入しておく。

### 【本時】

(1) 前時までの学習内容を、ワークシートを見て振り返る。

第1段		枕草子		第145段	
日本の四季を賞讃する文章が、清少納言の文章の特色である。	季節の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。
四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。
四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。	四季の移り変わりが、文章の展開と関係している。

(2) 一人一人が感じた『枕草子』の魅力や面白さ、表現の特徴を出し合い、全体で共有する。(Google Jamboardを用いて、メモ書きした付箋を貼りつける。)

(3) 学級全体で共有し、それらを参考にしながら、最後は個人で『枕草子』が千年以上読み継がれる要素を決める。自分の考えを他者に納得してもらえよう、必要な情報を整理し、分かりやすく伝えるための資料をGoogle Jamboardでつくる。

枕草子の面白さは、清少納言独特の、他の人とは少し違った考えがいてるところだ。

季節らしさを感じる

食べ物 景色 → 時間 帯

かわいらしいと感じる

もの → 小さい こと

枕草子は、随筆者がのんびりと日々を過ごして、思ったことを書き留めていった感じがかがれているのが特徴だ。

情報 妄想

香はあけぼの

風にかきたるるこの風

(4) グループ内で、端末の画面を見せながら、自分の考えを説明する。



(5) 学習のまとめと振り返りを行う。

ICTを活用することで、従来の指導法よりもブレインストーミングを効果的に行うことができるため、意見形成において効果的であった。しかし、資料作成・説明だけであると、思考が深まらないため、この活動をもとに、再度考えを文章にまとめる活動を行うことで、よりねらいに近づくことができるものと考えられる。

実践者の手ごたえ	児童生徒・保護者等の主な反応や声
端末を活用し、他者の考えを共有することで、思考が刺激され、自分の考えをもちやすくなる。また、文章表現ではなく、伝える資料の作成として活用しているため、表現が苦手な生徒も意欲的に取り組むことができた。	(生徒から) 「Jamboard でクラス全員の意見が見られたので、他の人の意見をつなげて、自分の考えをつくることができた。」「資料をつくるのは、文章を書くより簡単だったけど、その分発表のとき、言葉を足して伝えることに苦労した。」